

皆様はx360keyを少し了解しますか？今日は、皆様に [x360key](#) の特徴、使い方、接続

案内、実機テスト、機能を詳細紹介させていただきます。

【x360key特徴】：

使用簡単、直接のインターフェイス、溶接など必要はない  
XBOX360の全タイプ対応  
XBOX360/XBOXほとんどのゲーム支持  
ほとんどのファイルシステム支持：NTFS、EXT2/3/4、MacOS X  
高速USB2対応  
USBコントロール機能搭載、ゲームもX360KEYも支配でき  
MSDで内蔵システムLinuxを誘導可能  
Linuxの最新ファームウェアはUSBでアップデートでき  
FPGAはUSB内蔵JTAGプログラミングシステム通じてアップデートでき  
回復モード付け  
AP25保護機能

「x360key実機テストとは、オーストラリアOzModChipsを始め、只今フランス有名なサイトでも公開さ

れた最新実機テストや接続案内や機能詳解など解明された

YouTubeビデオ付き音無し、文章は勿論フランス語なので、なかなか理解出来ないに決まってる。

では、早速日本語に翻訳しましょう。」

接続案内、実機テスト、機能詳解 読み続けましょう

まず、中枢としての基盤の上、いろんな接続口揃ってる。ちょっと解明しましょう。

▪ 1.X360keyブルー基盤に元のドライブから電源ケーブルを接続する。

- 2.Xbox360ドライブとX360key接続用意の接続口。付属小さな白いケーブルで接続可。
  
- 3.Xbox360本体とデータ交換のため、SATAケーブルで接続する。
  
- 4.同じく、Xbox360ドライブとX360key接続用意の接続口。付属ケーブルで接続可。
  
- 5. マイクロSDカード用スロット (X360keyに関するファイルなどこのカードに置いて起動する)

外部金属クリップ開く状態：

カードを挿すと閉じる状態：ロック

- 6. 小さな黒いケース (LCD付きコンソール) と基盤X360keyを黒のUSBケーブルで接続し、

基盤の方はXbox360本体内部装着なので、外部はこのLCD付きコンソールで操作するということだ。

では、手順についての話

- Xbox360本体の内部に、元ドライブと接続のケーブルを抜き出して、X360keyの1.2と接続する
  
- SDカードに先にX360key起動用ファイルなどを置いて、「dummy.bin」と名付け、

すると、LCD付きコンソールでゲーム起動などの操作は実現出来る。

- 次に「NTFSフォーマット」の外付けHDDなどにゲームisoを「:/games/xxxx.iso」

例のゲームは「Supremacy MMA.iso」でテストしてる

このような「games」フォルダにゲーム名前付けて置いてる。

図像にはUSBメモリーとコンソールの接続状態。

メニュー： Select game  
Freecombar

XBOXLIVE対応出来ると言っても、重大なリスクに注意する必要がある（MSで取り締まるなど）

以上です。